

事業者
向け

川崎市 化学物質管理支援メニュー



事業者の皆様に、化学物質の自主的な適正管理に取り組んでいただく際の
支援メニューをご案内しています。ぜひご活用ください。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

支援メニュー 一覧表

◎ 特におすすめ

○ おすすめ

		① 環境基本計画年次報告書	② 化学物質の適正管理に関する指針	③ P R T R 集計結果	④ 化学物質の環境調査結果	⑤ 化学物質の環境リスク評価結果	⑥ 化学物質対策セミナー	⑦ 化学物質取扱い事業所周辺の 環境リスク評価のための手引き	⑧ 環境リスク評価講習会	⑨ 環境サイトレポート作成の手引き	⑩ 環境・リスクコミュニケーション 事例集	⑪ 環境功労者表彰	⑫ 環境行動事業所認定制度	⑬ 中小企業融資制度	⑭ 川崎市V O C 対策アドバイザー制度	裏表紙 自主管理や排出削減対策の事例集 (M E T I 及びN I T E 作成の事例集)
自主管理を行う際のニーズ	川崎市の状況	化学物質対策の概要を知りたい	◎	◎			◎									
		化学物質の排出量・環境濃度等を知りたい			◎	◎	◎									
	自主管理・排出量削減	事業所における化学物質管理の課題を把握したい			○		○	◎	○						◎	
		事業者の取組事例を知りたい					○									◎
		排出量削減の助言や資金的なサポートがほしい												◎	◎	
	環境リスク評価	基礎を学びたい				○	○	○	◎							
		環境リスク評価に取り組みたい				○	○	◎	◎							
	環境・リスクコミュニケーション	概要を知りたい					○			○						
		事業者の取組事例を知りたい					◎				◎					
	環境配慮の取組に対する認定がほしい											◎	◎			

このリーフレットの使い方

- (1)「**1** 支援メニュー 一覧表」から、自主管理を行う際のニーズに対応するメニューを検索し、**3** 支援メニュー概要で内容を確認します。

川崎市がどんな化学物質
対策を実施しているかは

3 支援メニュー概要
の①、②、⑥を見ればい
いんだね。



		① 環境基本計画年次報告書	② 化学物質の適正管理に関する指針	③ PRTR集計結果	④ 化学物質の環境調査結果	⑤ 化学物質の環境リスク評価結果	⑥ 化学物質対策セミナー	⑦ 化学物質取扱い事業所周辺の 環境リスク評価のための手引き	⑧ 環境リスク評価講習会	⑨ 環境サイトレポート作成の手引き	⑩ 事例集	⑪ 環境・リスクコミュニケーション	⑫ 環境行動事業所認定制度	⑬ 中小企業融資制度	⑭ 川崎市VOC対策アドバイザー制度	裏表紙 (MEET)及びUNITE作成の事例集
川崎市の状況	化学物質対策の概要を知りたい	○	○				○									
	化学物質の排出量・環境濃度等を知りたい			○	○	○										

- (2)「**3** 支援メニュー概要」で気になったメニューの詳細をホームページで確認します。

各支援メニューの詳細はこちらから

川崎市化学物質管理支援メニュー

検索



他にもこんな場合には次のメニューがおすすめです

取扱量・排出量の 把握

から始める方には

③PRTR集計結果

⑥化学物質対策セミナー 等がおすすめです

取扱量や排出量の把握は、化学物質管理を行う上での基礎情報です。
取扱量を適切に把握することで、在庫管理・ムダの削減にもつながります。



中小企業 の方には

⑬中小企業融資制度

⑭川崎市VOC対策アドバイザー制度 等がおすすめです

中小企業の皆様のサポートに特化した支援メニューです。



環境担当新任者 の方には

①環境基本計画年次報告書

⑥化学物質対策セミナー 等がおすすめです

川崎市における化学物質対策の概要を把握することができます。また、

⑧環境リスク評価講習会

では、「化学物質のリスク」や「簡易リスク評価体験」等について、講義形式で学ぶことができます。



各支援メニューの
詳細はこちらから

川崎市化学物質管理支援メニュー

検索



川崎市の化学物質対策について知りたい

①環境基本計画年次報告書

前年度における環境の現状と実施した施策、今後実施する施策を取りまとめたものです。



②化学物質の適正管理に関する指針

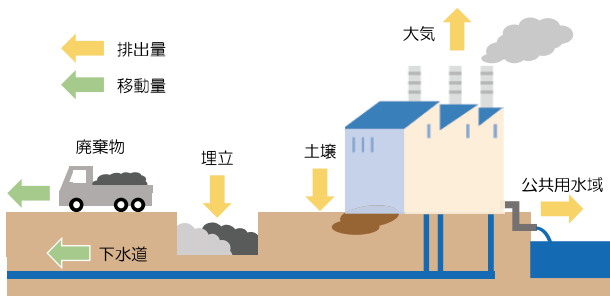
市では化学物質の適正管理を促進するため、条例に基づき上記指針を定めています。

解説のページでは、指針の解説に加え、事業所における化学物質管理規定等の例を掲載するなど、自主管理マニュアルを作成する際の具体的な内容を知ることができます。

川崎市内の化学物質の排出量・環境濃度等について知りたい

③PRTR集計結果

PRTR制度に基づき事業者から届出のあった化学物質の排出量・移動量を集計し、結果の概要を公表しています。



④化学物質の環境調査結果

有害大気汚染物質や未規制の化学物質について調査した結果を知ることができます。



環境調査の一例

⑤化学物質の環境リスク評価結果

市内で排出されている化学物質について環境リスク^{*1}評価を実施しており、その結果を公表しています。

^{*1} 化学物質が人の健康に悪影響を与える可能性

PRTR制度とは？

Pollutant Release and Transfer Register:「化学物質排出移動量届出制度」の略で、平成11年に化管法^{*2}により制度化されました。化学物質がどのような発生源からどれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握・集計し公表する仕組みです。PRTRインフォメーション広場(裏表紙参照)で詳しく知ることができます。

^{*2} 化管法:特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

事業者における自主管理の取組事例について知りたい

⑥化学物質対策セミナー

無料

化学物質による環境リスク低減に向けた取組の一環として毎年開催しているセミナーです。国や市の化学物質対策の動向、事業者の化学物質管理の取組事例紹介等を中心とした内容で開催しています。



事業所周辺の環境リスク評価について知りたい

⑦化学物質取扱い事業所周辺の環境リスク評価のための手引き

環境リスク評価で使う有害性指標の一覧の他、事業所周辺の化学物質の環境濃度を把握する手法の一つとして、METI-LIS*3の使用手順書を掲載しており、環境リスク評価の際の参考となります。

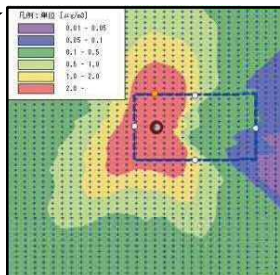
*3 一般社団法人産業環境管理協会が無料で公開している化学物質の拡散予測プログラム

⑧環境リスク評価講習会

無料

「環境リスク評価」の基礎的な解説や、実際にパソコンを使ったMETI-LIS演習を行い、模擬的に環境リスク評価を体験することができます。

METI-LISによる化学物質の拡散予測結果



環境リスク評価のメリット

化学物質対策をより効果的・効率的に行うためには、化学物質のリスクに関する情報を踏まえた上で管理することが重要です。環境リスク評価を行うと、

- ・現在の環境リスクの状況
 - ・排出量削減等の対策の優先順位やどのくらい削減する必要があるのか
 - ・代替物質に切り替えた場合どのくらいの環境リスク低減につながるのか
- 等がわかります。また、環境リスクが小さい場合は周辺住民にPRすることもできます。



環境・リスクコミュニケーションについて知りたい

⑨環境サイトレポート作成の手引き



環境サイトレポート*4作成のポイントや考え方を記載した手引きです。

*4 環境対策等の取組状況を会社単位でなく「事業所単位」でとりまとめた環境報告書

⑩環境・リスクコミュニケーション事例集

事業所で実施した地域住民等との意見交換会や工場見学会等の事例を知ることができます。



環境・リスクコミュニケーションとは？

市は、化学物質等の地域の環境に関する情報を、市民・事業者・行政が共有し、お互いに理解していくことを、「環境・リスクコミュニケーション」と呼んでいます。市では、化学物質対策に関するセミナーや講習会を開くなど、市民や事業者の理解度の向上を図っています。

事業所の認定制度等について知りたい

⑪環境功労者表彰



地域環境の向上等に功績のあった個人又は団体を表彰する制度です。「公害防止等環境対策の推進に関すること」が表彰の対象の一つとなっています。

⑫環境行動事業所認定制度

環境配慮を積極的に実施している事業所を「環境行動事業所」に認定する制度です(要申請)。認定されると市ホームページで事業所名を公表する他、条例の指定事業所に関する事前手続きの一部が免除されます。

中小企業向けの支援制度について知りたい

⑬中小企業融資制度

中小企業を対象に、新規施設や公害防止施設の設置に必要な資金を融資する制度です。振興資金、公害防止資金等の種類があります(一部利子補給あり)。

⑭川崎市VOC対策アドバイザー制度

無料

中小企業の自主的なVOC削減対策を支援する制度です。アドバイザーが事業所を訪問しVOC濃度の簡易測定、VOC削減対策の助言を行います。

国等による支援メニューについて知りたい

PRTRインフォメーション広場(環境省)

環境省 PRTR

検索

- PRTR制度の概要、制度成立の背景、制度の仕組み、化管法*の内容等を紹介しています。
- 「PRTRデータを読み解くための市民ガイドブック」等も掲載しています。PRTR制度の概要について学ぶ際の基礎情報として参考になります。

*化管法:特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

事業者による化学物質の自主管理の取組事例集 (経済産業省(METI))

METI 化学物質 事例集

検索

- 化学物質の自主管理を実施しようとしている事業者の方々に役立つよう、独自の工夫や特筆すべき取組を行っている事例をまとめたものです。
- 「管理の体系化」「使用量・排出量等の適正化」「情報の収集・活用」の観点から23事例を掲載しています。
- 参考となる事例を検索するに当たり、①課題、②業種・工程・取扱物質・企業規模、③取組の効果の3つの観点から事例が逆引きできる構成となっています。

化学物質の排出削減対策 取組事例集 (独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE))

NITE 事例集

検索

- 過去にPRTRの届出をされた事業者の中から、特に排出量の大幅な削減を実現した事業所における、化学物質排出削減の取組内容とその方策を収載した事例集です。

化学物質はその製造、使用、廃棄に至る過程で、大気、水、土壌に排出され、それらが環境を経由して人の健康や生態系に悪影響を与える可能性(環境リスク)が懸念されています。

現在、排出規制等の対象となっている化学物質はごく一部ですが、それ以外の化学物質についても有害性に関する情報が明らかになってきており、環境リスク低減の観点での適正管理による環境汚染の未然防止が重要となっています。

事業者の皆様におかれましては、排出規制等の遵守に加え、化学物質の自主的な適正管理に取り組み、環境リスクの低減にご協力をお願いいたします。



問い合わせ先

川崎市環境局環境対策部 地域環境共創課

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

TEL:044-200-2532 FAX:044-200-3922

平成30年3月発行